



# ロータス林の わくわく通信

社長ブログを始めました。ぜひのぞいてみてください！

## 7月号

22年7月14日発行

### 七月

### 文月



強豪激突で俄然エキサイトしたW杯、スペインが勝利し幕を閉じましたが、皆さんはどの試合が心に残ったでしょうか？

私は、やっぱり、アルゼンチンVSドイツでした。

美しき英雄、シテジューヌ・シタンがいた時のように好きな選手はいませんか、とにかくマラドーナが大好きで、薬物中毒、アルコール依存な時期があったとしても、彼の少年のような純粹さと、喜怒哀楽を体中で表現する情熱的な一挙一動に釘付けになっていました。

ベスト8で迎えたアルゼンチンVSドイツ。

予想に全く反して、ドイツが強すぎました。攻めるも守るもドイツが速い…速すぎる…計算しつくされていて完璧な試合でした。選手一人一人も、筋肉の付き方、走る姿勢、持久力が全く違いました。

一方のアルゼンチンは、遅いし甘い…悪夢のような試合でした。大人と子どもの試合を見ているようで、ついにホイッスル…まさかの4・0でした。

「ゲルマン民族恐るべし」

次のW杯には、どんなエキサイティングな試合が待っているのでしょうか…！早くも待ち遠しいですね。



### 2010年高川東ゴルフ倶楽部 キャプテン杯報告

6月に、CAPTAIN CUPがあり、出場してきました。

6月6日(日)予選初日、ワンラウンド半27ホールで、40、38、45で、GROSS123で出場選手中4位。

6月12日(土)予選2日目、38、44、41で、GROSS123で、トップと4打差でなんと2位につきました！！

決勝は、翌日6月13日(日)！

初めての優勝争いの展開に、前日からプレーのイメージをして万全で臨んだにもかかわらず、重圧に負けて緊張してしもて、いつもだったら攻めのゴルフスタイルなのに、刻んで手堅くいってしもたり、OBしたり、3パットしたりと、自分のゴルフがまったくできず、イメージとことごとく違ってポロポロ…。

50になってプレッシャーに負けるって、人間でけてないなあ…。10月に開催される『クラブ選手権』で屈辱を晴らすぞ～～～！！



### 子どものために 頑張ってます 『きゃら弁』



頑張ってます



私は四歳の息子と、一歳の娘を持つ母親です。二人とも同じ保育所に通っています。

預けている保育園では、月に一度、お弁当を持たせる日があって、お弁当のふたを開けたときの子どもの喜ぶ顔を想像すると、自然と毎回力が入ってしまっています。

今回は、トトロと、ドラエモンのキャラ弁の写真を撮ってききました！

毎回四時過ぎに起きて頑張っています。キャラ弁を作るのに、便利なツールがありましたらご一報下さい。



### うずしお観潮船で 『一人タイタニック！』

先日、京都からお客様が来るというので、観光で「渦潮を見に行こう」ということになり、『大型干潮船 わんだーなると』に乗ってきました。

乗船代や、時間帯などは調べていたものの、予約が必要なのかと思い前々日に運行会社の『鳴門観光汽船』さんへTEL！

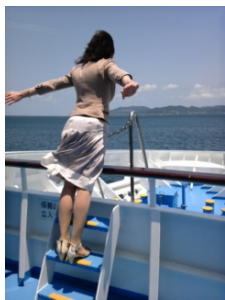
「あの～、この土曜日の14:20分のわんだーなるとに乗りたんですけど、予約って必要ですか？」…。

「お客さん、そんな時間に乗っても渦はありませんよ～」

「ええ～～～～～ッ???渦っていつでもあるんっちゃうん???'」

知らなかったです…。鳴門海峡はいつも渦が巻いていると思っていました。見るなら、1ヶ月の間でも、大潮のときが一番渦が大きいそうですから、調べてから行くことをオススメします。

また、乗船代は、1,000円高くなりますが、1等席に乗れば、「一人タイタニック」が体験できますので、チケットは1等をオススメします。



### 命がけて家族を守ったチワワ 侵入したピットブルの襲撃に立ち向かう

ナリナリドットコムで、七月二日、感動のニュースを見つけた

米国のサンフランシスコ近郊にあるリッチモンドの住宅で、屋外でハーベキューを楽しんでいたメイダ・エストレイジャーさんに、犬の中でも超凶暴なピットブルテリア二匹が侵入してきたらしい。

二匹は一匹ずつが攻撃態勢に入り、一匹は、母親と生後二十二日の赤ちゃんを襲撃し、もう一匹は、なんと四歳の息子フライアン君に襲いかかろうとしていました。

フライアン君の前に迫るピットブル！危機的状況になったフライアン君の前に盾となるべく入ったのは、飼い犬の一歳のチワワ、マンチャス。ピットブルは、注意を引き付けたマンチャスに狙いを定め、攻撃に出た。

マンチャスは、勇敢な行動も虚しく二頭に噛まれ、口にくわえられて家の外へと持っていかれました。

飼い主のエスカレージャーさんは、マンチャスの亡骸を見ながら「マンチャスが息子の命を助けてくれた」と話し、このニュースは、世界中へと広まったのでした。



### キジハタと モンパ

五月後半のある日、愛媛県今治市来島にある、海宿『千年松』へ行ってきました。

『千年松』は、流れの速い来島海峡で生息する身の引き締まった取れたてのプリプリのお魚を料理してくれて、目の前に広がる来島海峡の眺めを満喫しながら、贅沢な時間を過ごすことができる海宿。

その日のお料理は、メバルの煮付け、タイの炮烙焼(ほづろくやき)、磯の酔のもの、土釜鯛飯などで、特に感激したのが、四季の姿造りで、幻の超高級魚『キジハタ』という種類のお魚をいただきました。食べてしまいましたけど、とっても可愛いお魚でしょうか？身は、きめが細かいプリプリさで上品な甘み。

あとは、伊勢海老の姿造りにも感激!!、百匹に一匹しか獲れないというセミエビの『モンパ』をいただきました。身は、甘くてとろけそうな食感でした。

しかし、一匹のモンパから獲られる身は、とっても少なく写真のおり。

この千年松、しまなみ街道の中に浮かぶ小島にあり、非常に分りにくい場所にあるにもかかわらず、お料理が絶品だけでなく、目の前にはフライベイトビーチもあり、海水露天風呂、宿泊施設もありますので、土日祝日、夏休みなどは特に込み合い、なかなか予約が取れないそうですので、早めに予約なさってくださいね。

